

キッズ・プロジェクト(仮称)の概要

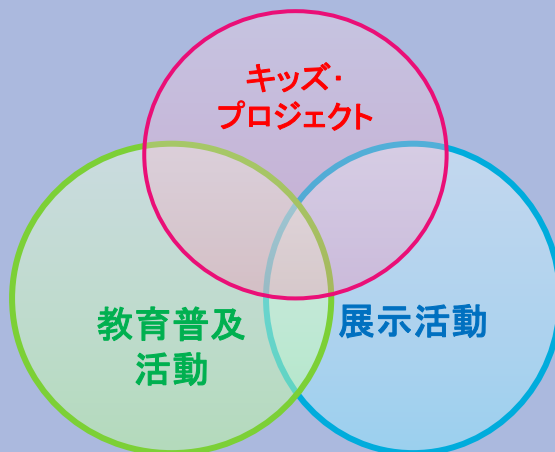
宮城県美術館リニューアル基本構想より

・昭和56年11月に、「開かれた」総合美術センター的性格を兼ね備えた美術館として開館した宮城県美術館は、「開かれた」美術館として時代に即した新たな機能や役割に適確に対応する。(宮城県美術館リニューアル基本構想第2章1)

・子どもたちの豊かな感性や創造性、知的好奇心を育む活動を行うための拠点となる「キッズ・ラボ(仮称)」を設置運営。(宮城県美術館リニューアル基本構想第2章4)

上記構想を受けた
事業の展開

キッズ・プロジェクト



美術館の中心的活動である展示活動、教育普及活動に新たにキッズ・プロジェクトを加え、美術館の三本柱として再構築する。

コンセプト

「子どもたちに加え大人にも開かれた美術館」
～美術とふれあう機会と場の提供～

- ・子どもをふくむさまざまな人にとって過ごしやすく、開かれた場の提供。
- ・美術にはじめて出会う人びとが美術と関わる機会の提供。

キッズ・プロジェクト

★…新しい取り組み

「子どもが過ごしやすい美術館」
を考える

子どもについて考えることで、
誰もが過ごしやすい美術館
づくりを目指す

素材体験
プログラム

★ 鑑賞プログラム

★ 子どもも楽しめる
展覧会

★ 子どもと美術に関する
研究・研修会

学校団体向け
プログラム

親子で過ごせる
場所

子どもも読める
作品解説

子ども向け
印刷物

造形
プログラム

アーティストを
招いての活動

★ 子どももわかる
サイン
(案内記号)

★ 子ども連れ
(親子)の為
のアメニティ

(仮称)
キッズ・
スタジオ

造形遊戯室

創作室

北庭・中庭
アリスの庭

展示室

エントランス

ラウンジ

授乳室

必要とされる場所